



NISSAY
ASSET MANAGEMENT

News Release

ニッセイアセットマネジメント株式会社

2010年2月1日

「ニッセイ高金利国債ファンド（愛称：スリーポイント）」の 「ファンドオブザイヤー2009」優秀ファンド賞の受賞について

ニッセイアセットマネジメント株式会社（社長：皆川 卓士）が設定・運用する投資信託「ニッセイ高金利国債ファンド（愛称：スリーポイント）」が、投資信託評価会社モーニングスター社の選定する「ファンドオブザイヤー2009」において、国内債券型・国際債券型部門の優秀ファンド賞を受賞いたしました。

「ファンドオブザイヤー2009」は、モーニングスター社が独自に分類する国内の追加型株式投資信託のうち、約 2,800 本の中から定量分析と定性分析に基づき、2009 年の運用成績が総合的に優秀であると判断したファンドに贈られるものです。国内債券型・国際債券型部門は、2009 年 12 月末において運用期間 1 年以上の当該部門に属するファンド 382 本の中から選考されました。

記

1. 受賞内容

- ・受賞ファンド：「ニッセイ高金利国債ファンド（愛称：スリーポイント）」
- ・受賞内容：国内債券型・国際債券型部門 優秀ファンド賞

2. 受賞ファンドについて

- ・「ニッセイ高金利国債ファンド（愛称：スリーポイント）」は、ニッセイアセットマネジメントが設定・運用している追加型株式投資信託です。
- ・当ファンドは、主として、シティグループ世界国債インデックス（除く日本）に採用されている国のうち、相対的に金利水準が高い3ヵ国程度の国債などに投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保をめざします。
- ・取扱販売会社：イオン銀行、青森銀行、北都銀行、荘内銀行、東北銀行、七十七銀行、東邦銀行、足利銀行、常陽銀行、東京都民銀行、横浜銀行、第四銀行、北陸銀行、スルガ銀行、十六銀行、三重銀行、滋賀銀行、但馬銀行、山陰合同銀行、伊予銀行、福岡銀行、十八銀行、親和銀行、肥後銀行、宮崎銀行、西日本シティ銀行、北洋銀行、びわこ銀行、関西アーバン銀行、香川銀行、長崎銀行、熊本ファミリー銀行、沖縄海邦銀行、SBI証券、楽天証券、東海東京証券、トヨタファイナンシャルサービス証券、日興コーディアル証券、日興コーディアル証券（投信SC）、野村証券、浜銀TT証券、フィデリティ証券、空知信用金庫、北海信用金庫、埼玉縣信用金庫、さがみ信用金庫、柏崎信用金庫、長野信用金庫、沼津信用金庫、滋賀中央信用金庫、長浜信用金庫、京都北都信用金庫、大和信用金庫、兵庫信用金庫、但馬信用金庫、広島信用金庫、観音寺信用金庫、愛媛信用金庫、福岡ひびき信用金庫、伊万里信用金庫、全国信用協同組合連合会
- ・ファンドの運用実績・リスク等は別紙をご覧ください。

当社は今後とも、長期ビジョンに基づいた商品開発、徹底したリサーチ、厳密なリスク管理に基づいた継続性・一貫性のある運用、高品質なサービスのご提供を通じ、皆様にご安心して資産運用をお任せ頂けるよう、不断の努力を続けていく所存でございます。

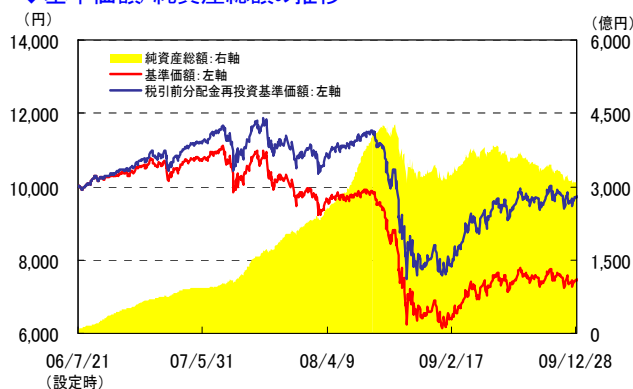
以上

<別紙>

ニッセイ高金利国債券ファンド（愛称：スリーポイント） 概要

【運用実績】（2009年12月末現在）

◆基準価額/純資産総額の推移



<2009年12月末現在>

純資産総額：3,103 億円

基準価額：7,466 円

※左記基準価額は信託報酬（純資産総額に対し年率1.155%（税込））控除後のものです。

※左記グラフはあくまで参考データとする目的で過去の実績を示したものであり、将来の利回りを保証するものではありません。

※左記税引前分配金再投資基準価額は分配金（税引前）を再投資したものと計算しております。

【ファンドのリスク】

当ファンドは、主に外国の債券を実質的な投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格の下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、これらに加え、為替の変動により損失を被ることがあります。当ファンドは組入対象国を3カ国程度に抑えた運用を行うため、各組入対象国の債券の変動がファンドの基準価額へ与える影響は、投資対象国の多いファンドに比べて大きくなります。したがって、投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「金利変動リスク」、「信用リスク」、「為替変動リスク」、「流動性リスク」などがあります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

【お客様にご負担いただく費用について】

お申込時に直接ご負担いただく費用

- お申込手数料：取得申込受付日の翌営業日の基準価額に2.1%（税込）を上限として各取扱販売会社が定める（1万口当たり）率をかけて得た額とします。

ご換金時に直接ご負担いただく費用


- 信託財産留保額：ありません。
- 換金手数料：ありません。

保有期間中に信託財産で間接的にご負担いただく費用

- 信託報酬（年率）：純資産総額に1.155%（税込）をかけて得た額とします。
- 監査費用（年率）：純資産総額に0.042%（税込）をかけて得た額を上限とします。
- その他費用：証券取引の手数料等、信託事務の諸費用、借入金の利息を間接的にご負担いただきます。当該費用の金額、その上限額および計算方法は、運用状況等により異なるため、事前に記載することはできません。

※手数料等の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

設定・運用は  ニッセイ アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第369号 加入協会：（社）投資信託協会、（社）日本証券投資顧問業協会